

## メキシコ独立記念セレモニー並びに交流会を開催しました

9月13日（土）12時よりNTTクレドホールのロビーにおいて、在広島メキシコ合衆国名誉領事館、当親善協会共催によるメキシコ独立記念セレモニー並びに交流会を開催しました。

今回は、より多くのメキシコ人に参加いただくために初めて土曜日開催として企画し、実施しました。

当日の参加者は総勢74名、そのうち30名近くのメキシコ人に参加いただきました。

セレモニーが始まる前に、主催者を代表して、今回所用により参加が叶いませんでした菖蒲田会長（在広島メキシコ合衆国名誉領事）の代理でマツダ株式会社コーポレート業務本部 曾我本部長よりご挨拶をいただいた後、メキシコ国旗が入場し、セレモニーが始まりました。

独立の叫び「グリート」は、当親善協会会員のマヌエル・アビレスさんにより執り行われ、今回、多くのメキシコ人の参加により、これまでにない活力みなぎるセレモニーとなりました。

セレモニー終了後に行われた交流会は、中島 多喜男理事の乾杯で始まり、当親善協会ではすっかりお馴染みとなりました和とラテンの融合ユニット“Walatino”から参加いただいたピアノのアルバル・カスティージョさん、箏の木原朋子さん、お二人の演奏を楽しみました。

また、交流会の後半には、当親善協会歌“シェリト・リンド”そして“カミノ・デ・グアナファト”を参加者同志、肩を組みながら合唱し、大いに盛り上がりました。



主催者を代表して挨拶をするマツダ株式会社コーポレート業務本部 曾我本部長



メキシコ国旗を手に、独立の叫び「グリート」を行うマヌエル・アビレスさん



セレモニー後、記念の集合写真



中島 多喜男理事による交流会での乾杯



肩を組み合唱する参加者